



まちだ史考会（会員のみ） 第79回 講演会（総会后）のお知らせ

演 題：「展望 新しい町田市史に向けて」
— 考古学の視点から —

講 師：川口正幸先生 元町田市教育委員会生涯学習部（学芸員）

日 時：2021年4月17日(土)14時30分～16時30分

場 所：町田市民フォーラム・3階ホール（会場内「マスク着用」）

内 容：1960年代から始まった町田市内における遺跡発掘調査は、およそ40年の間にピークに達した。このうち後半の約20年間は発掘ラッシュとなり講師の職歴と重なる。怒涛のような開発に伴う発掘から得られた考古資料は膨大であり、多岐にわたる成果をもたらした。講演では成果の一端を旧石器時代～古代について、将来の新しい町田市史の編纂に向け現行市史と比較し、その激変ぶりを時代毎に具体的にみていきたい。

- [略 歴]
- ・1956年東京都目黒区生まれ
 - ・1979年國學院大學文学部史学科卒業（考古学専攻）
 - ・1981年町田市教育委員会文化部（学芸員）
 - ・2016年 同 上 生涯学習部（学芸員） 定年退職

[主な担当] ◇開発に伴う発掘調査（木曾中学校・田端東・忠生など）と成果の市民還元（博物館・自由民権資料館・市民文学館・まちだ市民大学郷土史講座・〇ごと大作戦の学習会等）・桜美林大学オープンカレッジ講義・東京都埋蔵文化財センター講演・相模原市立石器ハテナ館講演など

[主な著書・共著]発掘調査報告書、町誌以外

『遺跡速報 東京都忠生遺跡群』ニューサイエンス社 『忠生遺跡—町田市最大最大の複合遺跡—』東京都教育委員会 編著『忠生遺跡』町田市立博物館 共著『発掘された日本列島2005新発見考古速報』朝日新聞社 共著『発掘された町田の遺跡』町田市教育委員会 共著『土偶と縄文社会』雄山閣 共著『縄文の石神』六一書房

主 催：まちだ史考会

会長 田澤 政和

<連絡先> 磯見 736-8331

稲葉 723-5358

